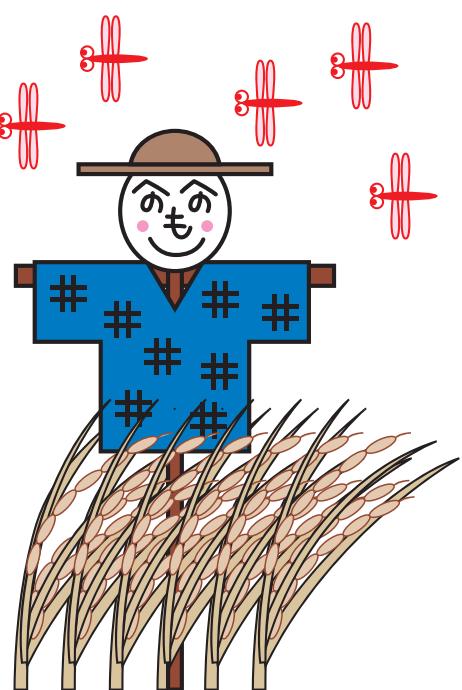


こもれび



Contents

- 関東カマチグループ リハビリテーション懇親会
- 第1回巨樹の会 医療連携会
医局コラム
- 四十の手習い
- 近藤医師紹介
リハビリコラム
- 自助具ってなあに?
- 薬剤科のひとことメモ
- こもれびトピックス
自衛消防訓練発表会／夏祭り／野球部／
お月見会／オータムコンサート
- 第5回 関東カマチグループ合同学術研究大会
- ヨーロッパ研修
- 医療連携室から
- 病院周辺のご紹介



関東カマチグループ リハビリテーション懇親会

平成27年7月31日



関東カマチグループリハビリテーション懇親会が帝国ホテルにて開催されました。800人を超えるグループ職員が一堂に会し、大盛況でした。懇親会の目玉の1つである余興部門において、見事優勝(連覇!)することができました。準備は約1ヶ月前から始め、熱意ある諸先輩方のご指導により(?)皆真剣に取り組みました。余興を通じて、グループの伝統である“仕事も遊びも本気で!”取り組むことの楽しさや重要性を改めて学ぶことが出来ました。

また、この懇親会に参加することにより、他院との交流も図ることが出来、有意義な時間を過ごすことが出来ました。

これらの経験を普段の臨床業務にも活かしていきたいと思います。

リハビリテーション科 理学療法士 新井 孝充



第1回巨樹の会 医療連携会 平成27年8月25日

「第1回巨樹の会 医療連携会」が帝国ホテルにて開催致されました。

第一部の連携会では、蒲池会長の挨拶から始まり、巨樹の会グループの実績報告等を行いました。第二部の懇親会では、前半はご来賓の方々からご挨拶を賜り、後半では小金井リハビリテーション病院と赤羽リハビリテーション病院のリハビリ科有志における余興の発表も行われ、大変な盛り上がりを見せました。

日々、お世話になっている関係機関の方々に、近年の巨樹の会グループの取り組みについて知っていたきながら「顔の見える連携ができる場となりました。また、巨樹の会グループの連帯感を感じることもでき、巨樹の会グループのこれから発展には欠かせない第一歩となりました。

医療連携室 今井 千華子



『四十の手習い』

内科 杉山 陽一

リコーダーやハモニカなど、子供の頃から楽器演奏が苦手で、通知表の音楽の成績は5段階評価の「2」だった私ですが、最近、バンドのボーカルとして活動しています。

歌好きの両親の影響で、実家にはなぜかカラオケの機械(8トラ)が3台あり、小学生の時に初めて覚えた曲(覚えさせられた曲)、石川さゆりさんの「津軽海峡冬景色」を 親戚の集まりで披露したことはありました。しかし音楽経験はなく、専門的指導を受けたこともありません。大学生になってからは気の合う友人とよくカラオケ屋に行っていましたが、流行りの歌から懐メロまで、ただひたすらに歌っていました。友人と2人だけで歌い続ける 通称「8耐(8時間耐久カラオケ)」を、週に3回繰り返す、というカラオケ馬鹿な生活を送っていた時期もありました。こんな生活のおかげか、医師になってから医局の教授に連れられて行ったスナックでは、居合わせた他のお客さんのリクエストに応えて歌い、酔った勢いでおひねりまで頂いていました。

そんな中、昨年参加した とある研究会の後、懇親会、更にカラオケに行くことに。あいさつ代わりに1曲歌ったのですが、同席した方から突然、「ボーカルやってみませんか?」、と声をかけられました。その方が主催するバンドでは長らくボーカルを探していたのだとか…。自分の歌に自信はなく、その場ではやんわりお断りしたのですが、次の研究会ではそのバンドのメンバー 3人に囲まれ、真剣な目で「ボーカルに」と再度お願いされ、決心がつきました。それから間もなく、人生初のスタジオ練習、更に2か月後にはライブハウスで3曲披露。人生初のライブハウスが、「聞く側ではなく歌う側」という貴重な経験ができました。更に更に1か月後の今年5月、東京都北区赤羽で行われた「第60回 赤羽馬鹿祭り」の駅前特設ステージで、数百人を前に歌わせていただきました。現在は秋のライブに向けて練習中です。

40歳を過ぎて思うのは、「何でも断らずにやってみるものだ」、ということ。無駄に思えることでも、将来 何かの役に立つかもしれません。「晩学」は人生を豊かにします。皆さんも、「一度はやってみたかった」という何かに 挑戦してみてはいかがでしょうか。

▶ 赤羽馬鹿祭りのステージで
歌っている様子
(真ん中の木の陰がステージ…
写ってませんが)

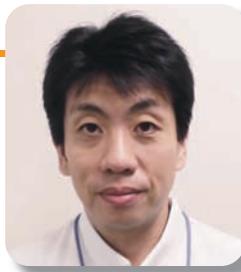


新入職員挨拶

こんどう こういち
近藤 公一

医 師

10月1日より赴任いたしました。前任は東京都立神経病院という神経内科の専門病院で、主に神経難病を中心とした診療を行っておりました。回復期リハビリテーションについて知識を深め、患者様に還元できるように努力したいと思います。宜しくお願い申し上げます。



日本内科学会認定医
日本神経学会専門医・指導医
東京都難病指定医
身体障害者福祉法第15条指定医
(肢体不自由)

自助具ってなあに?

リハビリコラム



リハビリテーション科 理学療法士 鈴木 達也

自助具とは「障がいを負ったことで行う事が難しくなった動作を行いやすくするために工夫された道具」です。行いにくかった動作が行いややすくなることで生活の幅が広がり、日常生活をより快適に送ることができ、自律した生活を高める効果が期待できます。

今回は当院でも、よく利用している食事の際によく使われる自助具を紹介したいと思います。

自助箸



手の細かい動きが困難な方が使用する箸です。

太柄スプーン、フォーク



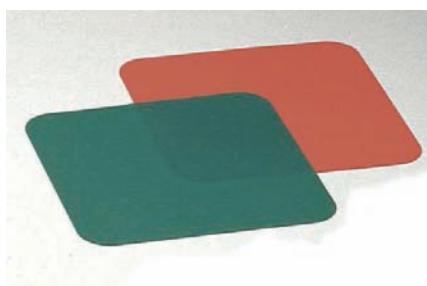
握力が弱くなつた方などに、柄を太くすることで握りやすくするものです。

自助食器

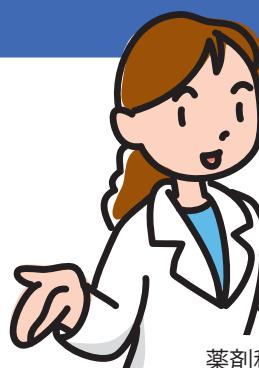


底に滑り止めがあり、縁を高くすることで片手でも食べ物をすくい易くする食器です。

滑り止めマット



食器を支えることが困難な方が、食器を滑らないようにするものです。



薬剤科 大西 知子

薬剤科の♪お薬ひとつことメモ♪

紅葉が美しい季節が
やってまいりました。
今回のメモは薬と食
べ物の相互作用につ
いてです。

例②★ワーファリンと納豆、クロレラ、青汁

ワーファリンはビタミンKの働きを抑え血液を固まりにくくする薬です。ビタミンKを多く含む食品を摂取すると効果が弱まります。緑黄色野菜（ほうれん草・小松菜・ブロッコリーなど）は通常の食生活で大量に摂取することはないのであまり気にする必要はないでしょう。

相互作用ってなに？

薬と薬の飲み合わせのことで、2種類以上薬を飲む場合組み合わせによっては作用が強く出すぎたり、効果がなくなったりすることがあります。薬と薬だけでなく薬と食べ物でも起こることがあります。

例①★一部の抗生物質と牛乳

牛乳のカルシウムとお薬の成分が結合するためお薬の吸収低下が起り効果が弱まることがありますが、2時間程度時間をずらせばOK! なお抗生物質すべてにあてはまるわけではありません。

他にもいろいろな例がありますがまたの機会に・・・

こもれびトピックス



小金井リハビリテーション病院のアレコレ。

自衛消防訓練 平成27年9月11日

都立小金井公園内にある「江戸東京たてもの園」前広場で小金井消防署主催の自衛消防訓練発表会に参加させて頂きました。大会直前まで台風などの影響で雨が降り続いておりましたが、当日は晴天に恵まれました。

今年度も消火器の部に参加し、入賞は逃しましたが、防災についての知識を深める事ができ、とても有意義な一日を過ごす事ができました。

クラーク
宇佐美 友紀



夏祭り 平成27年8月

各病棟にて夏祭りがおこなわれました。浴衣を着たスタッフが踊りを披露したり、患者様と一緒に東京音頭を踊ったり、的当てゲームや玉割りなどをして楽しみました。リハビリで入院している患者様にひとときのお祭り気分を味わっていただきました!

4階 看護師 山本 慶子



お月見会 平成27年9月29日

曇り空の中、肝心のお月様を眺められるか心配でしたが、皆さん集合されてから少しずつ見えてきました。雲隠れしていた十五夜のお月様、きらきらと顔をだし拍手喝采!

その後は、皆でお茶を飲みながら、十五夜や月に関する話を語り合いました。

リハビリテーション科
言語聴覚士 佐藤 美来



野球部 平成27年8月9日

小金井市民野球大会に当院野球部のサンライツが出場しました。試合は惜敗しましたが、(8対4)炎天下の中最後まで熱く楽しくプレーをすることができました。次回は初戦突破を目指します!

リハビリテーション科 作業療法士 小原 祐太



オータムコンサート 平成27年10月9日

当院リハビリ室にて、オータムコンサートが開催されました。

ギター・ボーカルの2ピースバンド“ハルトラ”的纖細で力強い歌声に、患者さんたちの中には感動のあまり涙を流す方もいらっしゃいました。このコンサートで笑顔がより一層輝き、普段のリハビリの疲れが癒され、秋らしい素晴らしい思い出となりました。

3階 看護師 福原 千秋



第5回関東力マチグループ合同学術研究大会

平成27年8月29日

関東巨樹の会グループの14施設が集まり、「合同学術研究発表会」が八千代リハビリテーション学院にて行われました。

若手スタッフの学会発表への足掛かり(登竜門)として、また学術



的な研鑽の場として毎年行われており、今年で5回目となります。

各施設から約400名の、様々な職種の職員が集まり、45演題の発表が行われました。当院からもセラピスト、看護師、社会福祉士が研究発表を行い、実りのある会となりました。



総務課 伊東 孝治

ヨーロッパ研修

平成27年10月4日～10月12日

関東・九州のグループ各施設から合計10名でヨーロッパ研修に参加させて頂きました。今回、ドイツ・アメリカで約100施設のグループ病院を展開しているアスクレピオスグループのドイツ北部にあるリハ病院1施



設と、デンマークの公的なりハ通院施設を2施設見学させて頂きました。



研修を通して感じた事は、ヨーロッパは日本に比べ在院日数が少ない中で、効率的なリハビリテーションを展開しているという事です。具体的には、①患者様への教育を徹底し、患者様主体の治療である事②早期から機能訓練だけでなく、日常生活動作(ADL)訓練を行う事でADL自立を図り患者様の自発性を促す事③患者様の満足度を重視し、患者様のニーズに合わせたゴール設定を医療チーム全体で確立している事等が挙げられます。これらはリハビリを行なう上で基本的な事ですが、今回の研修はその大切さを再認識するとともに、自分のリハビリを振り返る大変良い機会となりました。

この研修で学んだ事を今後の患者様の治療に活かしていくよう努力していきたいと思います。

リハビリテーション科 理学療法士 大西 弘展



五反田リハビリテーション病院

開院式典

9月18日に行われました五反田リハビリテーション病院の開院式に出席させていただきました。

病院は、最寄りのJR五反田駅から徒歩10分以内と言う好立地で、ご家族の面会や職員の通勤にも便利な大変恵まれた環境であるという印象を受けました。院内は明るく、リハビリスペースはとても広々としていて、ロボットスーツやドライブルュミレーターもあり多種多様なリハビリを提供できるよう、設備も充実していました。各階に浴室もありますが、大浴場はリハビリ室の隣にあり、リハビリ後すぐに入浴することが出来ます。病棟のフロアは、各階色調が異なり、ホテルと勘違いしてしまうほどでした。また都会の商業地という立地ですが病室に入ると静かで景観もよく、都会の真中と言うのを忘れてしまいます。屋上(11階)にあるガーデンは、日差しがとても気持ちよく緑もあって患者様の癒しの空間になると感じました。

当日は、政界、医師会、医療介護関係者、地域の皆様など各方面から多数のお客様を迎えて盛大に行われ、これから患者様を受け入れ頑張るぞ!という意欲があふれるスタッフ達の活気に満ち溢っていました。五反田リハビリテーション病院をどうぞよろしくお願い致します。

5階 看護副師長 渡辺 恵美子



医療連携室から

医療連携室では平成27年8月から新たに職員が増え、看護師1名、社会福祉士の資格を持った医療ソーシャルワーカー8名、事務1名が在籍しています。

患者様やご家族様より入退院に関わるご相談をお伺いし、必要に応じて介護保険制度等の福祉サービス、施設を含めた社会資源の情報提供を行なながら解決に向けてお手伝いしています。

平成27年4月から介護保険制度の改正があり、要支援の認定を受けた方の介護予防サービスが各市町村へ委ねられる等、これからますます地域との協同が必要になります。私たち医療連携室も患者様と地域の架け橋となる病院を目指し業務を行っています。

ご不明な点がございましたら、いつでもお気軽にご相談ください。

ご利用、ご相談は無料です。また、ご相談内容についての秘密は厳守します。

相談窓口：1階受付

受付時間：9:00～16:30（月曜日～金曜日） 9:00～12:00（土曜日）



小金井リハビリテーション病院 医療連携室 **TEL 042-316-3100 / FAX 042-316-3222**

小金井リハビリテーション病院 周辺のご紹介

ラトリエ・ドゥ・カンデル・トウキョウ

フランス・アルザスで経験を積んだオーナーがつくるパンのお店「ラトリエ・ドゥ・カンデル・トウキョウ」。

民家の敷地内にある小さな小屋の建物は温かみがあります。小さなショーケースながら1日、15～20種類のパンが並びます。自家製で培養した酵母を使用したハード系のパンです。人気商品はパン・ア・ラ・ピエール￥210。もちもちとして食べ応えがあります。

舌の肥えた武蔵コガネーゼも足繁く通う人気店で、焼き上がり時間を狙って買うか予約をしないと欲しいパンは売り切れで手に入らないことも。売り切れでクローズドしていることもあります。機会があれば、ぜひ♪

武蔵小金井駅南口の連雀通りを西に進み、都立多摩科学技術高校・都立小金井工業の向かいの住宅街にあります。



月・水・金 10:30～13:00/14:00～17:00のみ営業

小金井リハビリテーション病院 Access map



一般社団法人 巨樹の会
小金井リハビリテーション病院

TEL 042-316-3561 FAX 042-316-3562
〒184-0013 東京都小金井市前原町1丁目3番2号

<http://www.koganei-rh.net/> info@koganei-rh.net

[小金井リハビリテーション病院](#)

検索



東京都心部に回復期リハビリテーション病院を開設

五反田リハビリテーション病院

お問い合わせ先

五反田リハビリテーション病院
東京都品川区西五反田8丁目8-20
電話 03-3779-8820 (直通)
<http://www.gotanda-reha.com/>
E-mail mail@gotanda-reha.com



[五反田リハビリテーション病院](#)

検索

